

## ペア・リング・キャッチ



向い合った2人が3つ以上のリングをまとめて投げ合い、トータルでいくつのリングをキャッチできるか、少人数で楽しめる種目です。2人の距離は、お互いの両手を大きく広げた距離の長さなので、子ども同士であれば距離は狭く、大人であれば広くなるので、異年齢の対抗戦も楽しめます。

### 人数

1チーム2人

### 隊形

2人はニュートラルゾーンをはさんで向かい合う。どちらか一方がリングを3つ以上持つ。

### 用具

CG推進本部公認ゴム製リング3本以上(直径 16.5cm、太さ 3cmの円形で赤または黄色)

### ルール

- 競技者がお互いに握手をする。2人が握手したまま両手を広げた間隔の距離を測りラインを引く。これがニュートラルゾーンとなる。

- 審判の合図とともにAは3つ以上のリングをまとめてBに向かって投げる。投げる時はリングを横に束ね4指を伸ばし、必ずリングの中に入れた状態でアンダースローで投げる。Bはそれをできるだけたくさんキャッチする。キャッチできたリングの数がカウントされる。
- 続いて今度はBが、キャッチに失敗して落としたリングをすばやく拾い(Aも拾うことも可)、ニュートラルゾーンの外側に出てAに投げる(全部キャッチできていた場合はそのまますぐ投げる)。Aはそれをできるだけたくさんキャッチする。この時キャッチできたリングの数を、先ほどBがキャッチした数に加える。
- 競技時間は2分間とする。ただし、リングを5個以上で実施する場合は、競技時間が過ぎても、キャッチミスせずに続けている場合は競技を続行できる。この場合、キャッチミスまたはアウトとなった時点で競技終了となる。

## ○アウト

- ニュートラルゾーンの内側でスローイング、キャッチした場合(ラインを踏むのも不可)。
- 定められた持ち方以外でリングを投げた場合。
- リングを地面につけた状態でキャッチングした時。
- 競技時間の中で、投げるリングの数を変更した場合。
- 競技者以外の人(審判員を含む)が、故意にリングに触った場合。